

令和4年7月22日

関係各位

独立行政法人国立病院機構東京病院
院長 松井 弘稔
地域医療連携部長 佐々木 結花

新型コロナウイルス感染症陽性者の発生に伴う 入院受入れの制限について（第1報）

平素より当院に多大なご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。
す。

さて、当院の呼吸器内科病棟において、入院患者さんから予期せぬ新型コロナウイルス感染症の発生が確認されました。

これを踏まえ、令和4年7月22日から精査を行う間、当該病棟の新規入院受入れを停止することといたします。他の病棟の入院受入れについては、継続して行ってまいりますが、上記の状況のためにしばらくの間、制約が生じることをご容赦いただきますようお願い申し上げます。

関係機関の皆様方には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、状況の収束次第、当該病棟の入院受入れを再開いたしますので、ご理解とご協力のほど、よろしくようお願い申し上げます。